



徳島県企画総務部財政課

徳島県SDGs債（サステナビリティボンド） インパクトレポートブック

令和6年11月



目次

I. 徳島県SDGs債の概要

- ① 発行概要 8
- ② 投資家一覧 9

II. フレームワークに基づくレポーティング

- ① 管理・運営・透明性評価について 11
- ② 環境改善効果・社会的成果に関するレポーティング 12
- ③ 主な資金使途について 15

お問い合わせ先

7月24日は「とくしま藍の日」

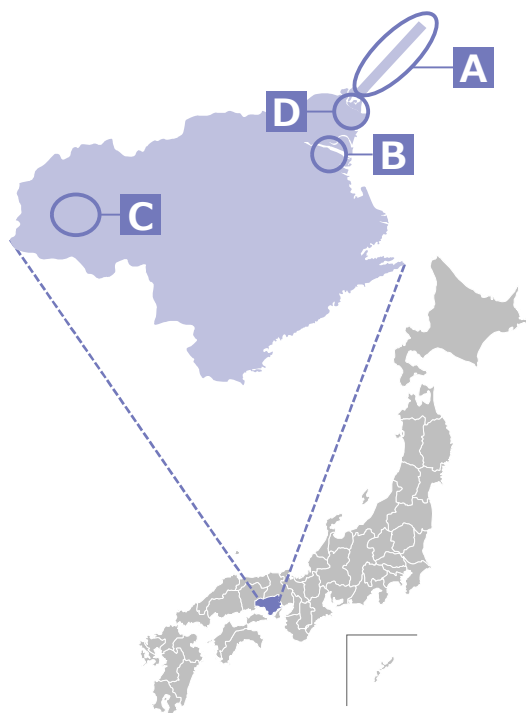


徳島が誇る「藍」の生産振興と利用
拡大を推進するため推進ロゴマークと
組合せデザインを作成

徳島県の概要

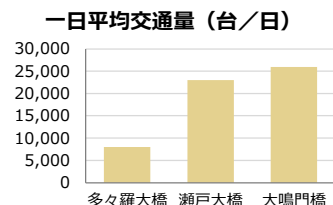
徳島県のデータ

面積	4,146.99km ²
人口 (R6.3.1時点)	691,072人
世帯数 (R6.3.1時点)	309,239世帯
市町村数	8市15町1村



A | 四国の玄関口（大鳴門橋・明石海峡大橋）

- 四国の玄関口である徳島県鳴門市へは、本州から明石海峡を渡り淡路島を南下、渦潮で名高い鳴門海峡を渡る全長89.0kmのルート
- 大鳴門橋は、本四3架橋でトップの交通量を誇り、本州の人材や技術がダイレクトに流入
- 関西エリアから四国へ直結している貴重な導線であり、観光ルートとしても需要が高い



C | 祖谷溪（Iya Valley）・大歩危祖谷温泉郷

- 米大手旅行誌「トラベル+レジャー」の『2018年に訪れるべき50の旅行地』に日本で唯一選出（H29.12月）、「ラグジュアリートラベルマガジン」の『世界で人気の観光地』に日本で唯一選出（H30.12月）
- 「日本の原風景」とも称される祖谷地域の雄大な自然と飾らない優しさで訪れる人を癒やしてくれる



B | 阿波おどり

- 400年の歴史を持ち、世界にその名を知られた阿波おどり
- 最も有名な徳島市の「阿波おどり」は毎年8月12日から4日間、中心街一円が踊りの渦に巻き込まれ、興奮のつぼに（「新型コロナウイルス感染症」の拡大により令和2年の開催は中止）
- 「阿波おどり会館」は、1年を通じて阿波おどりを楽しむことができる徳島県を代表する観光スポット。昼は専属連、夜は有名連による演舞があり、一緒に「踊る阿呆」になることもできる



D | 大塚国際美術館

- 大塚グループが創立75周年記念事業として平成10年に鳴門市に設立した日本最大級の常設展示スペースを有する「陶板名画美術館」
- 古代壁画から現代絵画まで、世界26ヵ国190余の美術館が所蔵する1,000点を超える世界の名画が、特殊技術によって陶板で原寸大に再現されている
- 平成30年の大晦日、「第69回NHK紅白歌合戦」では、「米津玄師」さんが当美術館内の「システーナ・ホール」を舞台に演奏を披露した



**I . 徳島県令和5年度第1回公募公債
(サステナビリティボンド・10年)
愛称：徳島県SDGs債の概要**



I-① 徳島県令和5年度第1回公募公債（サステナビリティボンド・10年）発行概要

- 経済、社会、環境が調和する持続可能な社会の実現に寄与する事業を実施するため、令和5年度にサステナビリティボンドを発行しました
- 発行を契機として、脱炭素社会の実現やダイバーシティ社会の実現に向けた取組を着実に推進し、地球温暖化対策をはじめ、SDGsの実装に率先して取り組んで参ります

令和5年度 発行概要

項目	発行概要	
銘柄名	徳島県令和5年度第1回公募公債（サステナビリティボンド・10年）	
発行総額	50億円（※50%以上をグリーンプロジェクトに充当予定）	
発行日／償還日	令和5年9月29日／令和15年9月29日	
発行条件	償還方法	10年満期一括償還
	表面利率	0.747%
	発行価格	額面100円につき100円
	応募者利回り	0.747%
主幹事証券会社	● 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 ● 大和証券株式会社 ● 野村證券株式会社	
購入対象先	法人投資家	

I-② 徳島県令和5年度第1回公募公債（サステナビリティボンド・10年）投資表明一覧

- 令和5年度徳島県サステナビリティボンドでは、87件の投資家の皆様より発行意義に共感いただき、投資表明を実施いただきました

令和5年度 投資表明投資家一覧

- | | | | |
|----------------|------------------|------------------|---------------|
| ● 藍住町 | ● 四国管制工業 | ● 生活協同組合とくしま生協 | ● 見沼代用水土地改良区 |
| ● 赤松化成工業 | ● 四国大学 | ● 徳島大学 | ● 三好西部森林組合 |
| ● 井内清掃 | ● 四国電気工業 | ● 徳島大正銀行 | ● 武蔵野銀行 |
| ● 泉製作所 | ● 四国放送 | ● 徳島ビルメンテナンス協同組合 | ● 明和グリーン |
| ● 板野町 | ● 自動車リサイクル促進センター | ● 徳工 | ● メディング |
| ● いちい信用金庫 | ● 島谷建設 | ● 那賀川電機 | ● 盛岡信用金庫 |
| ● エコー建設コンサルタント | ● 信金中央金庫 | ● 鳴門ゴルフ | ● モリタグリーンエナジー |
| ● エス・ビー・シー | ● 吹田市 | ● 西野電気工業 | ● 森田緑化 |
| ● 大谷石油 | ● ずっや | ● 日徳 | ● 山全 |
| ● 鳳建設 | ● 全国共済農業協同組合連合会 | ● 日本フネン | ● 山のせ |
| ● 尾張中央農業協同組合 | ● 高木建設 | ● 日本貿易保険 | ● 由岐福祉会 |
| ● 鹿児島信用金庫 | ● 立石石油 | ● 日本漏防コンサルタント | ● 横関食糧工業 |
| ● 勝浦建設 | ● テック情報 | ● 秦商事 | ● 四電工 |
| ● 和コンサルタント | ● 徳島県環境整備公社 | ● 原田組 | ● 和歌山県病院協会 |
| ● 亀井組 | ● 徳島県市町村職員互助会 | ● 尾西信用金庫 | |
| ● 喜多機械産業 | ● 徳島県市町村総合事務組合 | ● 姫野組 | |
| ● 北郡信用組合 | ● 徳島県社会福祉事業団 | ● 平惣 | |
| ● 北島産業 | ● 徳島県職員労働組合 | ● ひろしま農業協同組合 | |
| ● 久米石油 | ● 徳島県信用農業協同組合連合会 | ● フタバ | |
| ● GLOBAL | ● 徳島県信用保証協会 | ● 北條 | |
| ● 建設マネジメント四国 | ● 徳島県森林組合連合会 | ● 北洋銀行北海道信用金庫 | |
| ● 光建 | ● 徳島県水産振興公害対策基金 | ● 松茂町 | |
| ● 佐々木建設 | ● 徳島県町村会 | ● 松本コンサルタント | |
| ● 貞光食糧工業 | ● 徳島新聞社 | ● 丸亀市モーターボート競走事業 | |

※ 敬称略

Ⅱ. 令和5年度徳島県SDGs債 サステナビリティボンド・フレーム ワークにもとづくレポーティング



Ⅱ -① サステナビリティボンドの管理・運営・透明性評価について

- 以下に従い、適切に管理、運営してまいります

項目	概要	
プロジェクトの評価 及び選定のプロセス	● 適格プロジェクトは、経営戦略部 財政課が各部局にヒアリングを行い、環境・社会面での便益が見込まれるか等、適格性の検討を行うことにより選定し、知事が最終的に決定します ● また、適格プロジェクトについては、各種法令等に沿って適切に対応し、潜在的にネガティブな環境面・社会面の影響に配慮しています	
調達資金の管理	調達資金の 紐づけ方法と 追跡管理の方法	● 地方自治法第208条に基づく会計年度独立の原則に基づいて、地方公共団体における各会計年度における歳出はその年度の歳入（地方債によって調達された資金もこれに含む）をもってこれに充てられます。従って、徳島県SDGs債の発行により調達された資金は、当該会計年度中に適格プロジェクトに充当されます ● なお、各適格プロジェクトの充当状況については、経営戦略部 財政課と各部局予算決算担当課が連携して、充当状況の把握を行い、発行超過等が起こらないよう、適切に管理します ● 会計年度の終了時には、適格プロジェクトを含む徳島県の全ての歳入と歳出について執行結果と決算関係書類が作成され、県の監査委員による監査を受けます。その後、決算関係書類は監査委員の意見を付して県議会に提出され、承認されます
	調達資金の 追跡方法に係る 内部統制	● 徳島県SDGs債の発行により調達された資金は、徳島県の会計制度に基づいた歳入予算の経理区分で分類するとともに、帳簿上に資金使途と支出額を明確に示します
	未充当資金の 管理方法	● 未充当資金が発生した場合には充当されるまで、徳島県公金管理指針に基づき、現金または安全性の高い金融資産で運用します
レポートニング	資金充当状況 レポートニング	● 資金を充当したプロジェクト名及び充当金額については、本県のウェブサイト上において、起債した年度の翌年度に開示します。なお、充当状況について、当初想定から大きな状況の変化が生じた場合は、速やかに開示します
	インパクト レポートニング	● 資金を充当したプロジェクトの実施により得られた以下の環境改善効果及び社会的成果に関する指標等を、実務上可能な範囲で、本県ウェブサイトにて少なくとも起債した年度の翌年度に開示します。なお、プロジェクトについて、当初想定から大きな状況の変化が生じた場合は、速やかに開示します

Ⅱ -② 令和5年度 資金の充当状況・環境改善効果に係るレポート

- 再生可能エネルギーなど脱炭素社会の実現に向けた対応、気候変動により近年頻発する豪雨災害等から市民を守る防災対策など環境改善効果のある事業等、以下の環境改善効果を有する事業に充当しました

プロジェクト分類	対象事業	充当金額※ (百万円)	効果／実施事業内容
再生可能エネルギー エネルギー効率	県有施設への再生可能エネルギー設備（太陽光発電設備や蓄電池等）導入	7	環境配慮型交番整備 - CO₂排出削減量 (t-CO₂) 21.20 - 再生可能エネルギー使用量 (kWh) 16,101 『ZEB』 - 導入台数 1棟
生物・自然資源 および 土地利用に係る 環境持続型管理	- 水域環境保全（藻場の造成） - 森林整備 - 林道整備	763	- 整備箇所名 上勝町生実ほか - 箇所数 31（23箇所継続中） - 整備面積 (ha) 413.7 - 林道開設・改良・舗装実績 (m) 2,640
気候変動に対する 適応	- 浸水対策 - 河川改修・改良・維持補修 - 老朽ため池等整備 - 高潮対策 - 海岸保全施設整備 - 土砂災害対策 - 治山 - 砂防（砂防、地すべり防止、急傾斜地崩壊対策）	1,844	- 整備施設名 園瀬川他 - 箇所数 95 - 整備内容 谷止工、森林整備、砂防堰堤、護岸工他 - 河川整備延長 (km) 0.505
合計	金額	2,614	
	比率	52.3%	

※ 十万円以下は四捨五入

Ⅱ -② 令和5年度 資金の充当状況・社会的成果に係るレポート

- 以下の社会課題の解決に資する事業に充当しました

プロジェクト分類	対象事業	充当金額※ (百万円)	効果／実施事業内容		
			アウトプット	アウトカム	インパクト
手ごろな価格の 基本的インフラ設備	● 緊急避難場所や指定避難場所等の整備 ● 農業水利施設の老朽化対策 ● 漁港施設整備 ● 水産物供給基盤機能保全 ● 長寿命化計画に基づく施設整備 (河川管理施設、道路・橋りょう、海岸堤防 等) ● 橋りょうの修繕や震災対策 ● 公園施設の防災機能の強化 ● 港湾補修 ● 災害対策拠点施設の長寿命化	732	● 実施内容 ● 落橋防止 ● 港湾施設の改良・予防 ● 保全対策 ● 揚排水機場整備工、 用排水路整備工	● 整備箇所数 14	● 災害に強い持続可能で 豊かな社会の実現
手ごろな価格の 基本的インフラ設備 必要不可欠な サービスへのアクセス	● 県立学校施設の長寿命化	1,299	● 実施内容 ● 改修により、児童・生徒 が安全安心に学ぶこと ができる教育環境の 確保	● 拡充された機能 ● 省エネルギー対策の実 施（6校）	● あらゆる人々の教育機会 の確保
必要不可欠な サービスへのアクセス 社会経済的向上と エンパワーメント	● 県立支援学校における施設整備 ● 精神障がい者地域共生総合支援	355	● 実施内容 ● 新校舎棟の建築工事 に着手		● ダイバーシティの推進
合計	金額	2,386			
	比率	47.7%			

※ 十万円以下は四捨五入

Ⅱ -③ 令和5年度 サステナビリティボンドの主な資金使途について①

環境配慮型交番整備事業（充当金額7百万円）

グリーン適格プロジェクト分類 環境目標	貢献するSDGs
再生可能エネルギー 環境目標：気候変動の緩和	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 12. つくる責任 つかう責任 13. 気候変動に具体的な対策を
エネルギー効率 環境目標：気候変動の緩和	

環境改善効果	
CO ₂ 排出削減量	21.20 (t-CO ₂)
再生可能エネルギー使用量	16,101 (kWh)
ZEB認証水準	『ZEB』
導入数	1棟

令和5年度の実施状況

- 令和5年度は以下の事業を実施しました



徳島板野警察署藍住町交番



徳島板野警察署藍住町交番（正面）

森林環境保全整備事業および林道整備事業（充当金額763百万円）

グリーン適格プロジェクト分類 環境目標	貢献するSDGs
生物・自然資源および 土地利用に係る環境持続型管理 環境目標：生物・自然資源の保全	11. 住み続けられるまちづくりを 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう

環境改善効果	
整備箇所名	上勝町生実 等
箇所数	31箇所（23箇所継続中）
整備面積	413.7 (ha)
林道開設・改良・舗装実績	2,640 (m)

令和5年度の実施状況

- 令和5年度は以下の事業を実施しました



林道整備



森林整備

Ⅱ -③ 令和5年度 サステナビリティボンドの主な資金使途について②

総合流域防災事業および河川改修事業（充当金額989百万円）

グリーン適格プロジェクト分類 環境目標	貢献するSDGs
気候変動に対する適応 環境目標：気候変動への適応	11. 住み続けられるまちづくりを 13. 気候変動に具体的な対策を

環境改善効果	
整備箇所名	園瀬川他
箇所数	21箇所
整備内容	築堤工、護岸工、河道掘削 等
河川整備延長	0.505 (km)
想定被害減少効果	災害時被害減少想定面積 22ha

令和5年度の実施状況

- 令和5年度は以下の事業を実施しました



港湾海岸保全施設整備事業（充当金額299百万円）

グリーン適格プロジェクト分類 環境目標	貢献するSDGs
気候変動に対する適応 環境目標：気候変動への適応	11. 住み続けられるまちづくりを 13. 気候変動に具体的な対策を

環境改善効果	
整備箇所名	港湾海岸保全施設
箇所数	4箇所
整備内容	防潮堤及び陸閘の補強、改良及び新設等
想定被害減少効果	津波・高潮等による浸水被害の軽減面積 72ha（R5末）

令和5年度の実施状況

- 令和5年度は以下の事業を実施しました



Ⅱ -③ 令和5年度 サステナビリティボンドの主な資金使途について③

治山事業（充当金額218百万円）

グリーン適格プロジェクト分類 環境目標	貢献するSDGs
気候変動に対する適応 環境目標：気候変動への適応	11. 住み続けられるまちづくりを 13. 気候変動に具体的な対策を

環境改善効果	
整備箇所名	三好市釣井 等
箇所数	24箇所（28箇所継続中）
整備内容	谷止工、森林整備 等
想定被害減少効果	災害時被害減少戸数 30戸

令和5年度の実施状況

- 令和5年度は以下の事業を実施しました



通常砂防事業（砂防）および総合流域防災事業（充当金額338百万円）

グリーン適格プロジェクト分類 環境目標	貢献するSDGs
気候変動に対する適応 環境目標：気候変動への適応	11. 住み続けられるまちづくりを 13. 気候変動に具体的な対策を

環境改善効果	
整備箇所名	高森東谷他
箇所数	51箇所
整備内容	砂防堰堤他
想定被害減少効果	災害時被害減少想定施設数 10箇所（R5～R10）

令和5年度の実施状況

- 令和5年度は以下の事業を実施しました



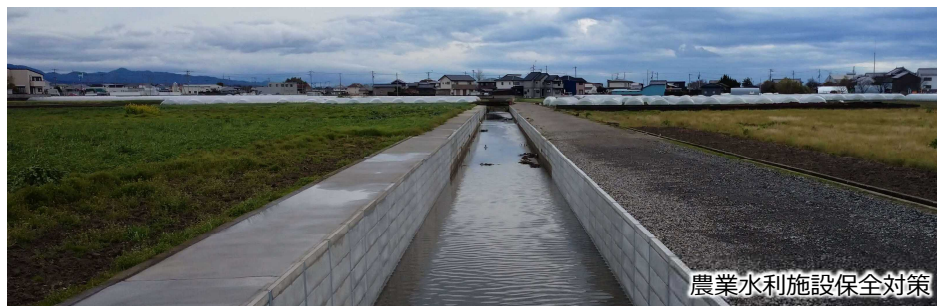
Ⅱ -③ 令和5年度 サステナビリティボンドの主な資金使途について④

農業水利施設保全対策事業（充当金額1百万円）

ソーシャル適格 プロジェクト分類	貢献するSDGs
手ごろな価格の 基本的インフラ設備	11. 住み続けられるまちづくりを
社会的成果	
実施内容	揚排水機場整備工、用排水路整備工
整備箇所数	1箇所

令和5年度の実施状況

- 令和5年度は以下の事業を実施しました



橋りょう修繕（充当金額70百万円）

ソーシャル適格 プロジェクト分類	貢献するSDGs
手ごろな価格の 基本的インフラ設備	11. 住み続けられるまちづくりを
社会的成果	
実施内容	落橋防止
改修箇所数	1箇所（広岡橋）

令和5年度の実施状況

- 令和5年度は以下の事業を実施しました



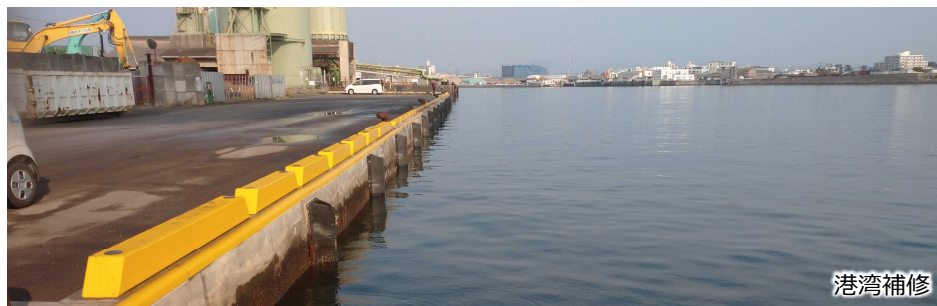
Ⅱ -③ 令和5年度 サステナビリティボンドの主な資金使途について⑤

港湾補修事業（充当金額661百万円）

ソーシャル適格 プロジェクト分類	貢献するSDGs
手ごろな価格の 基本的インフラ設備	11. 住み続けられるまちづくりを
社会的成果	
実施内容	港湾施設の改良及び予防保全対策実施による 施設の延命化
整備箇所数	13箇所（港湾施設）

令和5年度の実施状況

- 令和5年度は以下の事業を実施しました



港湾補修

県立学校施設長寿命化推進事業（充当金額1,299百万円）

ソーシャル適格 プロジェクト分類	貢献するSDGs
手ごろな価格の 基本的インフラ設備／ 必要不可欠な サービスへのアクセス	4. 質の高い教育をみんなに
社会的成果	
実施内容	県立学校施設の長寿命化改修により、児童・生徒が安全安心に学ぶことができる教育環境を確保
拡充された機能	省エネルギー対策の実施（6校）

令和5年度の実施状況

- 令和5年度は以下の事業を実施しました



体育館外部改修



体育館内部改修

Ⅱ -③ 令和5年度 サステナビリティボンドの主な資金使途について⑥

国府支援学校整備事業（充当金額355百万円）

ソーシャル適格 プロジェクト分類	貢献するSDGs
必要不可欠な サービスへのアクセス	4. 質の高い教育をみんなに 10. 人や国の不平等をなくそう
社会経済的向上と エンパワーメント	

社会的成果	
実施内容	新校舎棟の建築工事に着手 (鉄筋コンクリート造 4階建て)

令和5年度の実施状況

- 令和5年度は以下の事業を実施しました



お問い合わせ先



徳島県 企画総務部 財政課 財政経営担当

〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地

TEL | 088-621-3204

FAX | 088-621-2827

e-mail | zaiseika@pref.tokushima.lg.jp

HPアドレス | <https://www.pref.tokushima.lg.jp/>



今後も引き続き
積極的に
IRに取り組みます

- 本資料は、徳島県債の購入をご検討いただいている投資家の方々に、徳島県の財政状況等について説明することを目的とするもので、特定の債券の売出しまたは募集を意図するものではありません
- 本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。また、本資料の中で示された将来の見通しまたは予測は、徳島県として現時点で妥当と考えられる範囲内にあるものの、確実な実現を約束するものではありません